

平成30年4月24日

産業経済局観光課

平成29年次 外国人観光客数について

訪日外客数の推移	・・・1
訪日外国人データ	・・・2
平成29年 訪日外国人旅行消費額割合	・・・3
平成29年 国・地域別買い物ランキング	・・・4
平成29年 北九州市への外国人観光客数について	・・・5
インバウンドの取り組みについて（平成28～29年度）	・・・6

訪日外客数の推移

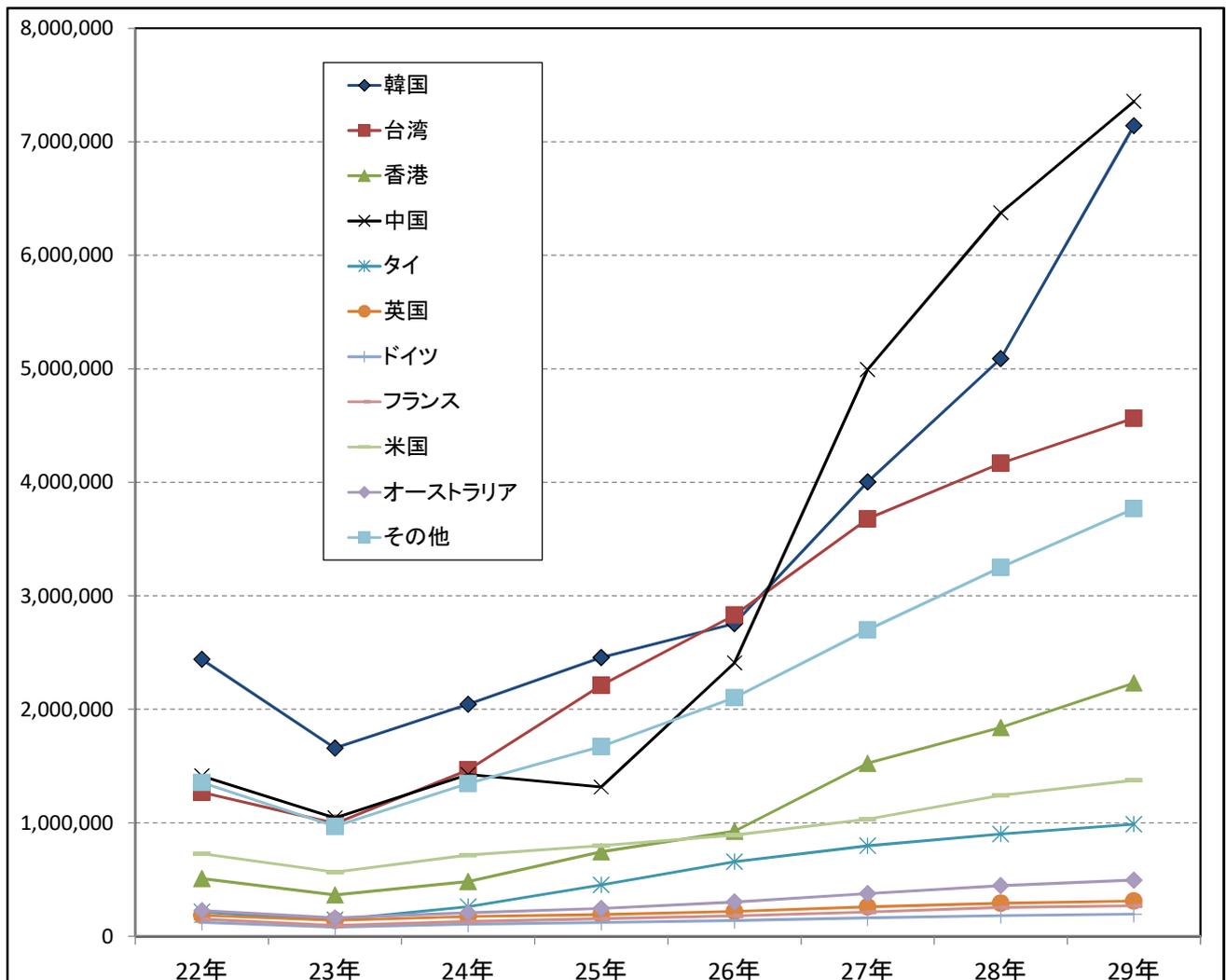
出典：日本政府観光局(JNTO)

※伸率は前年比を表す。

単位：人数(人)

	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	前年比
韓国	2,439,816	1,658,073	2,042,775	2,456,165	2,755,313	4,002,095	5,090,302	7,140,165	24.9%
台湾	1,268,278	993,974	1,465,753	2,210,821	2,829,821	3,677,075	4,167,512	4,564,053	15.9%
香港	508,691	364,865	481,665	745,881	925,975	1,524,292	1,839,193	2,231,568	7.8%
中国	1,412,875	1,043,246	1,425,100	1,314,437	2,409,158	4,993,689	6,373,564	7,355,818	25.6%
タイ	214,881	144,969	260,640	453,642	657,570	796,731	901,525	987,211	3.4%
英国	184,045	140,099	173,994	191,798	220,060	258,488	292,458	310,499	1.1%
ドイツ	124,360	80,772	108,898	121,776	140,254	162,580	183,288	195,606	0.7%
フランス	151,011	95,438	130,412	154,892	178,570	214,228	253,449	268,605	0.9%
米国	727,234	565,887	716,709	799,280	891,668	1,033,258	1,242,719	1,374,964	4.8%
オーストラリア	225,751	162,578	206,404	244,569	302,656	376,075	445,332	495,054	1.7%
その他	1,354,233	968,851	1,345,755	1,670,643	2,102,422	2,698,898	3,250,358	3,767,530	13.1%
総数	8,611,175	6,218,752	8,358,105	10,363,904	13,413,467	19,737,409	24,039,700	28,691,073	100.0%

◇注：訪日外客数(訪日外国人旅行者数)は、法務省の出入国管理統計からJNTOが独自に算出した数値。



訪日外国人データ（平成 29 年次 2017 年次）

出典：訪日外国人消費動向調査（観光庁）

	訪問者数 (人)	1人当たり 旅行支出 (円/人) (A)	平均泊数 (泊) (B)	1人1泊 当たりの 旅行支出額 (A) / (B)	旅行消費額 (億円)
韓国	7,140,165	71,795	4.3	16,697	5,126
台湾	4,564,053	125,847	6.7	18,783	5,744
香港	2,231,568	153,055	6.1	25,091	3,416
中国	7,355,818	230,382	10.9	21,136	16,947
タイ	987,211	126,569	10.1	12,532	1,250
英国	310,499	215,392	12.2	17,655	669
ドイツ	195,606	182,207	15.5	11,755	356
フランス	268,605	212,442	15.7	13,531	571
米国	1,374,964	182,071	13.8	13,194	2,503
オーストラリア	495,054	225,845	13.2	17,109	1,118

◇訪日外国人消費動向調査（国土交通省観光庁）とは

1. 調査の対象

(1) 調査対象者

トランジット、乗員、1年以上の滞在者等を除く日本を出国する訪日外国人客

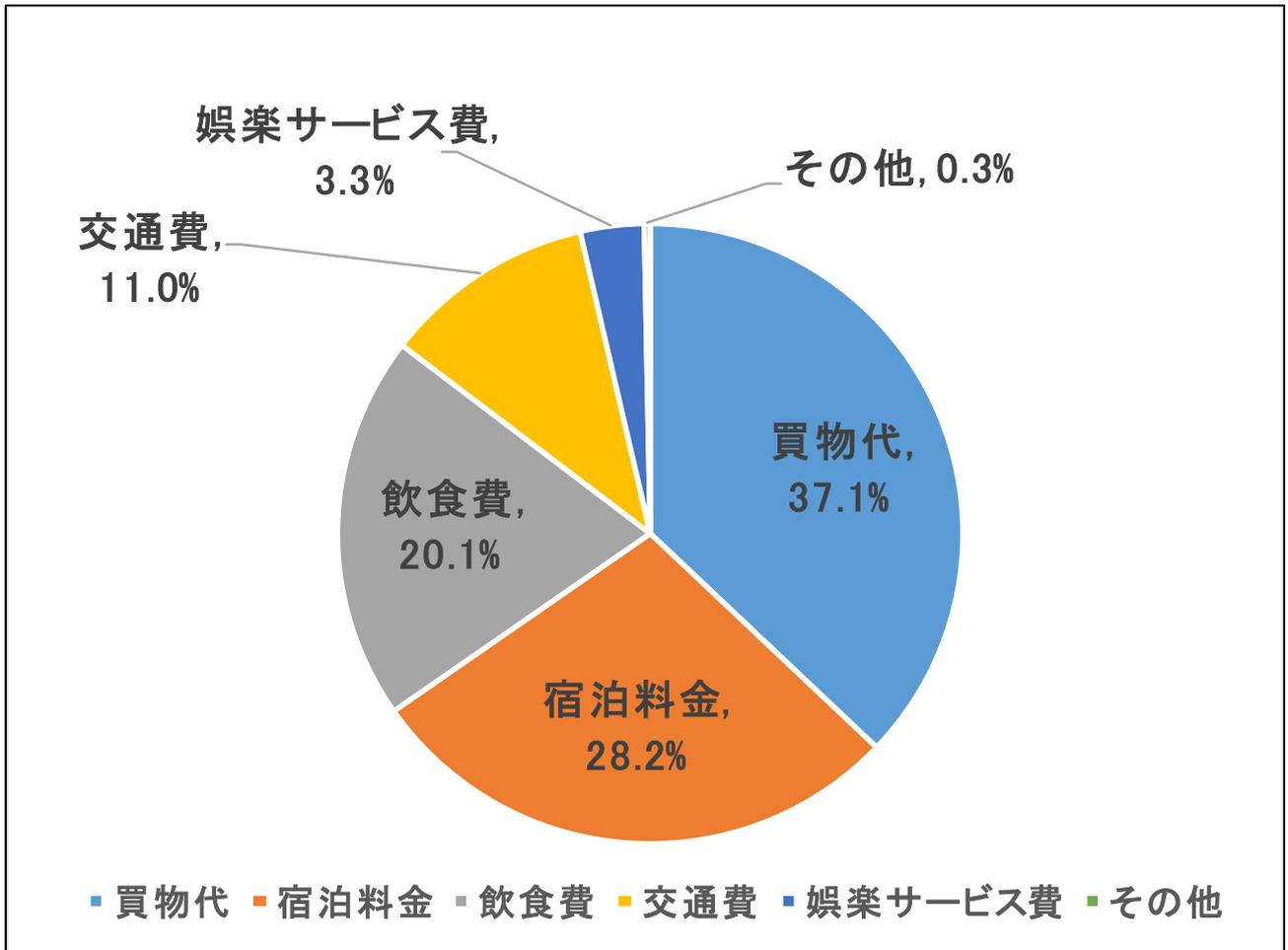
(2) 調査標本数

四半期毎に総数 9,710 サンプルを目標に調査を実施（年間 38,840 サンプル）

2. 主な調査事項

回答者の属性（国籍、性別、年齢等）、訪日目的、主な宿泊地、消費額など

平成29年 訪日外国人旅行消費額割合



出典：訪日外国人消費動向調査（観光庁）

平成29年 国・地域別買い物ランキング

出典：訪日外国人消費動向調査（観光庁）

順位	韓国		台湾		香港		中国	
	費目	購入率	費目	購入率	費目	購入率	費目	購入率
1	菓子類	82.5%	医薬品、健康 グッズ、トイレタ リ	74.9%	医薬品、健康 グッズ、トイレタ リ	65.5%	化粧品、香水	79.7%
2	食料品・飲 料・酒・タバコ	63.0%	菓子類	70.0%	食料品・飲 料・酒・タバコ	64.3%	医薬品、健康 グッズ、トイレタ リ	73.1%
3	医薬品、健康 グッズ、トイレタ リ	50.0%	食料品・飲 料・酒・タバコ	66.6%	菓子類	63.9%	菓子類	70.5%
4	化粧品、香水	33.7%	洋服、鞆、靴	45.0%	洋服、鞆、靴	53.7%	食料品・飲 料・酒・タバコ	60.5%
5	洋服、鞆、靴	21.2%	化粧品、香水	44.5%	化粧品、香水	48.4%	洋服、鞆、靴	44.4%
6	マンガ関連商 品	14.5%	電気製品	22.8%	マンガ関連商 品	15.3%	電気製品	27.7%
7	その他買い 物代	7.5%	書籍、絵葉 書、DVD	11.7%	書籍、絵葉 書、DVD	15.0%	マンガ関連商 品	14.3%
8	和服、民芸品	4.8%	マンガ関連商 品	10.8%	和服、民芸品	13.7%	カメラ、ビデオカメ ラ、時計	13.7%

※トイレタリー・・・ボディケア、スキンケア、入浴剤といった、身体の洗浄や身嗜み、嗜好などを目的とした商品の総称。

平成29年 北九州市への外国人観光客数について

平成29年の外国人観光客数は、68.2万人。
前年より95.4%（33.3万人）増加し、過去最高を記録。

国籍・地域別内訳（推計※）

（単位：万人）

	25年	26年	27年	28年	29年		前年比	増加数
韓国	5.7	5.9	8.9	13.4	33.1	48.5%	+147.0%	+19.7
台湾	3.7	5.8	8.2	12.0	16.8	25.6%	+40.0%	+4.8
中国	1.4	1.6	3.8	4.7	13.4	19.6%	+185.1%	+8.7
香港	0.3	0.8	0.9	1.4	1.0	1.5%	▲28.6%	▲0.4
その他	2.1	2.6	3.4	3.4	3.9	5.7%	+14.7%	+0.5
計	13.2	16.7	25.2	34.9	68.2	100.0%	+95.4%	+33.3

※各ホテル・観光施設からの情報を基に推計

平成29年に本市を訪れた外国人観光客数は、6年連続の増加となり、国の19.3%を大きく超える前年比95.4%の伸びとなった。

国籍・地域別では、韓国が最も多く（33.1万人）、次いで台湾（16.8万人）、中国（13.4万人）、香港（1万人）の順となっており、韓国、台湾、中国の上位3ヶ国が大きく伸びている。

今回の大幅な増加は、近年の訪日旅行意欲の高まり、本市による韓国や台湾などへの継続的なセールスや官民一体となつての精力的なPR活動に加え、本市への国際航空定期便の就航や大型クルーズ船の寄港が要因と考えている。

外国人観光客の増加を市の経済活性化に結び付けるため、効果的なプロモーションやセールス活動を実施するとともに、受入環境の整備や情報発信等を推進し、消費拡大を図っていきたい。

インバウンドの取り組みについて（平成28～29年度）

1. 海外旅行会社へのセールス活動

国・地域名	回数	延べ訪問社数
韓国	8回	111社
台湾	5回	92社
香港	2回	10社
中国	6回	39社
タイ	3回	38社
その他	12回	48社
計	36回	338社

2. 旅行社FAMツアー

国・地域名	回数	延べ人数
韓国	11回	132人
台湾	1回	4人
香港	2回	4人
中国	2回	32人
タイ	2回	6人
その他	3回	22人
計	21回	200人

3. メディア、ブロガー等の招請事業

国・地域名	回数	延べ人数
韓国	10回	34人
台湾	4回	21人
香港	4回	5人
タイ	7回	14人
その他	4回	13人
計	29回	87人

4. 自治体等視察受け入れ

国・地域名	件数	延べ人数
韓国	12件	342人
中国	1件	27人
その他	2件	40人
計	15件	409人

5. 訪日教育旅行、訪日研修旅行

国・地域名	件数	延べ人数
韓国	2件	62人
中国	4件	85人
その他	2件	33人
計	8件	180人

◆インターネット上で調べた主な購入商品

国・地域名	内容
韓国	<ul style="list-style-type: none"> ・購入率1位は菓子類。 ・ROYCE' のチョコレート、こんにやくゼリー、グミ、キットカット（抹茶味）など。
台湾	<ul style="list-style-type: none"> ・購入率1位は医薬品、健康グッズ、トイレタリー。 ・新ウナコーワクール、サンテFX、キャベジン、チョコラBBプラス、口内炎パッチ大正A、雪肌精ホワイト洗顔クリームなど。
香港	<ul style="list-style-type: none"> ・購入率1位は医薬品、健康グッズ、トイレタリー。 ・龍角散、パブロンゴールドA、ロイヒつぼ膏、ペアアクネクリームWなど。
中国	<ul style="list-style-type: none"> ・購入率1位は化粧品、香水。 ・雪肌精、POLA、アルビオン、SK-IIなど。

◆市内への経済効果等ヒアリング結果

- ・免税対応に伴う売上高が、前年度比58%増となった。（百貨店）
- ・免税対応に伴う売上高が、前年度比48%増となった。（商業施設）
- ・外国人観光客の利用者が、日本人利用者の3倍となった。（レンタル着物店）